

令和 6 年度第 3 回浜田市総合振興計画審議会 会議録

日時 令和 7 年 3 月 17 日（月）
午後 6 時 30 分～午後 7 時 15 分
場所 浜田市役所（4 階）講堂 ABC

[進行／会長]

◆ 開会	
政策企画課長	定刻になりましたので、ただいまから令和 6 年度第 3 回浜田市総合振興計画審議会を始めさせていただきます。 本日は皆様ご多用のところ、ご出席いただきまして誠にありがとうございます。 私は本日の進行を務めます、浜田市地域政策部政策企画課の岸本と申します。よろしく願いいたします。 それでは、審議会開催にあたり、林会長よりご挨拶をお願い申し上げます。
会長あいさつ	
会長	第 3 回の浜田市総合振興計画審議会の開催にあたりまして一言申し上げます。 年度末のお忙しい中、ご出席を賜りありがとうございます。審議会委員の皆様方におかれましては、市の重要な計画であります「浜田市総合振興計画」、「浜田市まち・ひと・しごと創生総合戦略」そして「定住自立圏共生ビジョン」の策定から関わっていただき、進捗状況に対しましてもご審議いただいているところです。 本日の審議会では、令和 3 年度に策定しました「後期基本計画」等の計画期間延長に伴う目標値の修正についてご審議いただくこととしております。 計画期間の延長について、各委員の皆さまには、去る 12 月に第 2 回浜田市総合振興計画審議会の書面開催により確認させていただきました。 本年 10 月に浜田市長選挙・市議会議員選挙を控えており、次期市長・新たな市議会議員の皆さまのご意向等を反映するため、現計画の計画期間延長を行うとの説明を受けたところです。 さて、皆様ご存知のとおり浜田市の人口推移を見ますと、出生数は残念ながら減少を続けており、「人口ビジョン」の人口推計を上回るスピードで人口減少が進んでいる状況であります。 浜田市におかれましては、引き続き人口減少対策を最重要課題として捉え、特に若者世代の人口減少を抑えることが必要と考えていると伺っております。 本日は、今後の取組について、忌憚のないご意見を頂戴したいと思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。
政策企画課長	ありがとうございます。 それではここで本日の委員の出席状況の報告と、配布資料の確認をさせていただきます。 初めに、委員の変更がございますのでご紹介させていただきます。 一般社団法人浜田青年会議所から、これまでの飯島委員に代わりまして、役員の変更により、金田理事長に委員として就任いただくこととなりました。どうぞよろしくお願いいたします。 また引き続きの委員の皆様、それから浜田市職員につきましては、時間も限られておりますので、お手元の配席表、委員名簿によりご紹介に代えさせていただきますと存じます。

	続きまして本日の出席状況ですが、事前に 5 名の委員から欠席のご連絡をいただいております。皆様の机の上に置かせていただいた名簿で確認いただければと思いますが、浜田商工会議所の樫山委員、浜田金融会の坪倉委員、J F しまね浜田支所の金坂委員、それから浜田市 P T A 連合会の湯浅委員、そして金城地域協議会の西田委員、以上の委員がご都合によりご欠席でございます。 また定足数の報告ですが、本日は委員の半数以上である 19 名の委員のご出席をいただいております。従いまして、浜田市総合振興計画審議会条例、第五条第 2 項の規定により、会議が成立していることをご報告いたします。 次に、議題に入ります前に資料の確認をさせていただきます。皆様には郵送にて資料をお送りさせていただきましたが、今日、皆様お持ちでしょうか。 今日の次第、資料 1 から資料 4 まで。それから、資料番号はないですが、先ほど会長からのご挨拶にもありましたが、第 2 回の書面審議のもとになった資料、「第 2 次浜田市総合振興計画の計画期間の延長について」という資料をお付けしております。それと委員名簿と配席表が本日、机の上に置かせていただいた資料になります。 資料に不足がある方、資料がない方がいらっしゃれば、会議の途中でも結構ですのでスタッフにお申しつけください。 それから、1 昨年度から実施しております会議の録画等、限定での配信につきまして本日も実施させさせていただきたいと思いますのでご承知おきください。 それでは議事に移りたいと思います。 議事の進行につきましては、林会長にお願いできればと思います。よろしくお願いいたします。
1 議題 (1) 第 2 次浜田市総合振興計画後期基本計画等の計画期間の延長に伴う目標値の修正について	
会長	それでは始めたいと思います。 昨年 12 月に、先ほど申し上げましたが、書面にて開催されました本年度第 2 回浜田市総合振興計画審議会におきまして、第 2 次浜田市総合振興計画の計画期間の延長をご確認いただきました。 本日の審議会は、計画期間の延長に伴う最終年度の目標値についての審議となります。一部、同様の K P I を設定されています定住自立圏共生ビジョン、まち・ひと・しごと創生総合戦略についても同時に審議いただくこととなります。 終了予定時刻は午後 7 時 30 分を予定しておりますが、委員の皆様の忌憚のないご意見をいただきますよう、よろしくお願いいたします。 それでは議事を進めて参ります。議題 1 の第 2 次浜田市総合振興計画後期基本計画等の計画期間の延長に伴う目標値の修正について、事務局から説明をお願いいたします。
政策企画課長	〔資料第 2 次浜田市総合振興計画の計画期間の延長についてに沿って説明〕 現在の浜田市総合振興計画後期基本計画は、令和 7 年度をもって計画期間が終了する予定となっており、これまでの例によりますと、今年の 12 月の浜田市議会定例会において、次期総合振興計画の基本構想及び前期基本計画の策定にかかる、議会の議決を得る必要があったところです。 そうした中、本市においては、今年の 10 月に市長選挙を控えている状況にあり、次期市長の任期開始の約 1 ヶ月後に、次期計画に係る市議会の提案説明を行うこととなります。一般的に基本計画は、首長の方針を踏まえて策定するものであること

から、令和 8 年度を始期とする、次期基本計画の策定を行った場合、次期市長の方針と齟齬が生じる恐れがあります。

また、来年度末の 3 月議会に、計画等策定の提案説明の時期を延ばしたとしても、市長選と同じく改選期にある市議会、そして市民の皆さんに対しても、十分な説明ができる期間が確保できない恐れがあることから、その対応策として、この度、計画期間そのものの延長について検討を進め、前回 12 月に書面にて開催しました審議会において、皆様からご意見を頂戴したところです。

その結果、委員 1 名の方からご意見をいただきましたので、この場でご報告をさせていただきます。

〔ご意見読み上げ〕

その他、計画期間延長については、特に反対のご意見はございませんでした。

この計画期間延長については、次期市長の方針と次期総合振興計画等の方向性を合わせるため、1 年限りで行うものであることから、変更は次の通り最小限にとどめることとしております。

1 つ目、計画の最終年度を令和 7 年度から 8 年度へ変更すること。

2 つ目、この変更に伴い、現在の後期基本計画等の令和 8 年度の目標数値を追加すること。これら 2 点の変更となります。

今後につきましては、今年 6 月の浜田市議会定例会議において、この計画延長の提案説明を行い、議会の議決をもって、ご承認をいただきたいと考えております。

〔資料 1〕に沿って説明

市の内部関係部署に令和 8 年度の目標値、目標数値の追加について事務局で取りまとめを行い、市長がトップで行う内部会議で検討した資料が本日の資料になります。

修正年度は 2026 年度、令和 8 年度の追加目標値は、全 159 項目となります。

修正方法のところですが、現在の進捗状況、進捗評価によらず、後期基本計画策定時の考え方を踏襲し、追加目標と追加目標を設定することとしております。

従いまして、いろいろある計画の中で、増加目標としているものについては令和 8 年度も引き続き増加する目標とする、減少目標については令和 8 年度も減少する目標とする、維持するとした目標については令和 8 年度も数値を維持する。こういった具合に追加する目標を資料にまとめております。

〔資料 2〕に沿って説明

表の左側から目標番号、目標の内容、それから計画策定時の現状値、2022 年度の目標実績といった並びとなりますが、右側の方に 2026 年度とあり、これがこの度追加をする年度の目標になります。

それからページをめくっていただきますと、黄色いセルと赤いセルが入っているものがそれぞれのページにあると思いますが、先ほど修正方法のところの説明をいたしました、増加するものは増加するといったもの、こういった修正方法に適合したものが、黄色いセル、そうでないものが赤いセルとなります。

この場では、資料 2 の全 164 項目を 1 つ 1 つ説明・確認していくことは時間の都

	合上割愛させていただき、赤いセルのついた、目標通りになっていないものについてピックアップした資料、それが資料3になりますが、それを基に事務局から説明をさせていただきたいと思います。 皆様には、これら資料3のところの目標値が適切に設定されてあるか、後程ご意見をいただきたいと思います。
企画係長	ここからは私、政策企画課の羽部が説明をさせていただきます。先ほど課長が申し上げました通り、該当となるものが10項目ありますので説明・補足をさせていただきます。 〔資料3〕に沿って説明
会長	ご説明ありがとうございました。委員の皆様からご質問やご意見があればお願いします。いかがでしょうか。 まずは、後期基本計画策定時の考え方を踏襲するという大前提があって、そこから外れる部分をこの度赤色で着色されたということで、そこについて特にご説明いただきました。この辺り、検討の俎上に乗るんだろうなというふうに思いますが、まずはこの辺りでいかがでしょうか。 もちろんそれに限らず、他の部分も見直したほうがいいという意見もあるかもしれませんが、ぜひ、ご意見をいただければと思います。 いかがでしょうか。
金田委員	ある項目、特定の項目というわけではございませんが、今この資料を拝見しますと、資料2の内容で、進捗評価につきましてアルファベットが振ってあります。この進捗評価、Aの部分に反しまして、2023年度の実績値よりも2026年度の目標値が低い項目が幾つか見てとれます。 この実績よりも低い数値に設定をされている、概ねの項目ごとにご説明いただきますと時間がかかると思いますので、傾向といいますか、そういったものを教えていただけますでしょうか。
企画係長	今の目標値と実績のところの考え方ですが2025、もしくは2026年度の最終年度の目標について、当然策定したときには2022とか2023年度の状況は分からない中で、要は早めに目標が達成できたという項目もあり、そういうものについては随時更新をしていく予定にはなります。ピンポイントでどこかというのが言いにくいですが、基本的には、最終年度の目標を、例えば増加目標でクリアしたものについては上方修正をしていくという形になります。基本的な考え方はそういったところです。
金田委員	ありがとうございます。ちょっと分かりやすくお話をさせていただきますと、例えば55番の学校給食での地域食材利用率の増加で、2023年度の実績値が85.8%で、進捗評価がAとなっています。ですが2026年度の黄色いところを見ると80%、そうなっている部分につきましては、数字の見直しをして、適切な数字に変更していく。そのような理解でよろしいでしょうか。
会長	私の記憶が間違っていなければこれはちょっと特殊な事情があったかと思いますが、正確に説明できないので、事務局ご説明いただけますか。
企画係長	ちょっと確認をいたします。今林会長が言われたように、これについては特殊な動きをしております。即答できず申し訳ないですけど今、確認いたします。
会長	その確認の間に、ほかのご質問も受けたいと思いますがいかがでしょうか。

金田委員	先ほどいくつかと申し上げてばらばらっと見たときに、今改めて気が付きました が114番、13ページですけど、U I ターン相談件数の増加ということで、実績値が 841件に対して、目標値を428件にされているということで、少ない数値を目標に されている。このようなものを一度、次の集まりがいつかわかりませんが、ちょっ と洗い出して、分かりやすくしていただく必要があるかなというふうなことを感想 として持ちましたので、発言をさせていただきます。
地域政策部長	114番のU I ターンですが、目標自体が、当初設定しましたのが、2022年度から 348件、368件、388件というふうに20件ずつ増加させていく目標を立てたところ です。その計画を立てたうえで、実績値について、極端に大きな数字が出たという 段階で今、2年経ったところです。ですので、まだ目標値を今の時点では、当初の まま上方修正等をしておりません。そのため、現在は実績と比べるとすでにもう目 標を上回っているという状況になっています。 こちらにつきましては、それまでの数字も結構上下することが、非常にこのU I ターンというのは大きくありますので、目標を修正するには至っていない、もしか したら一気に少なくなる可能性もある数値ですので、現在当初の目標を保っている 形で状況を見ているところでございます。 この大きな数字の状態が続くようであれば、何らか上方修正というのも、今後考 えていきたいと思っております。
木村委員	115番、U I ターン者数の増加ですが、これには地域おこし協力隊で入ってきて いる人の数は含まれますか。
地域政策部長	地域おこし協力隊の任期というのが、基本3年間になります。このU I ターン者 数の調査というのが、転入してこられたときに、5年以上住み続けるというアンケ ートに回答された方の数字になります。ですので、その時点で、その先の定住も考 えて5年以上こちらに住み続けるという方については、転入してこられた時点でア ンケートにそのように回答されるので、この中に入ってくるかと思えます。 ただ、これはプライベートな手続きの中でのアンケートですので、皆さんがその ように回答されているかどうかちょっと分かりません。実際に地域おこし協力隊 の中でも、任期が終わってそのまま定住されておられる方もおられます。もともと そういう目標を立ててこられる方については、この中に入っているかと思えます。
木村委員	分かりました。
教育長	すみません、大変失礼しました。先ほどの学校給食での地域食材の利用率の関係 ですが、これはもともと食品の数のベースで何%というものを指定していたのです が、その後金額ベースで見直すということに基準が変わって、結果として食品数ベ ースよりも金額ベースの方が、同じ県内でも80%は本当に高い数値でありまして、 数値自体は下がったように見えますけども、目指す目標というものは高い位置に設 置をしているということで、見直しだということでご理解いただきたいと思います。 お答えが遅くなりすみませんでした。
木村委員	赤く着色した部分で、例えば三隅の例として自治会のお話があったと思うのです が、私も三隅の住民ですが、他の地域においても、自治会という組織がなかなか機 能しないと。或いは、関心がないといったような状況は、少なからずあろうかなと いうふうに思います。それで幾度かいろいろ会議をする中で、そうした規模の小さ い自治会、地域をまとめたい。だけど、できる形に持っていくまでのいろいろ支援 だとか、そういうふうな成功事例も含めて、1つは相談、それから、いわゆるアド バイス、それで効果を見るといった、そうした流れの新たな自治会づくりというか、

	良さを残し、いいものを見せるための方法手段というものについて、ご検討されたり、事例をもっておられ、修正というか、そういう含みがあるのかどうか。ちょっと参考になればお聞きしたい。
地域政策部長	地域活動をしていただくのに、今、地区まちづくり推進委員会というのを各地で結成していただいております。今おっしゃられましたように、特に浜田地域の方で、設立がまだ進んでいないところがございます。そうしたところへの設立の支援、それから、すでにあるところも含めて、いろんな活動のアドバイスなどを目的として、現在、まちづくりコーディネーターという方を、市の方で5人いただいております。 それからすでに地区まちづくり推進委員会ができたところでも、なかなかまちづくり委員会の事務などが大変なところ、難しいところで人手がないというようなところにつきましては、今年度からまちづくり地区サポーターというのを配置しております。この地区サポーターというのは、地区まちづくり推進委員会のいろいろな事務、例えばあいのりタクシーの手配とか、そういったものを支援、実際にやっていただくプレーヤーとして配置を始めたところです。 本年度6名配置をしたところですが、うまく今機能しておりまして、希望をとりまして、実は来年度予算も拡大し、さらに配置を増やすようにしております。そうしてまず人的な支援をしたうえで、それ以外に毎年やっておりますのが、各地域で特徴的な取組ができたところにつきましては、市の方に報告をいただいて、それをまちづくりの事例集ということで毎年まとめさせていただき、まちづくりセンターやまちづくり委員会の方に、横に展開をしていただくような形で参考にさせていただいております。 そして、よその取組でいいなと思うようなものがあれば参考にさせていただいて、できればもっともっとやっておられた団体とですね、研修に行ったり、何か交流を持っていただくような流れが起こればいいなというふうに思っております。
木村委員	ありがとうございました。
会長	他にございませんでしょうか。 〔質疑なし〕 そうしますと、目標値の修正については、事務局の報告のとおり取り扱いたいと思います。 続きまして、事務局から2その他についてお願いします。
2 その他 (1) 浜田市総合振興計画審議会委員の任期の延長について (2) 次回の開催予定について	
企画係長	それでは事務局から事務連絡を何点かさせていただきます。 〔資料4〕に沿って説明
会長	ありがとうございました。只今ご説明いただきましたが、委員の皆様からご質問等がありましたらお願いします。 〔質疑なし〕

	委員の皆様には、願わくばもう 1 年、おつき合いいただければと思います。 本日の予定は以上となりますが、全体を通して委員の皆様、或いは事務局から何かございますでしょうか。 〔質疑なし〕 それでは副市長からお願いします。
◆ 閉会	
副市長	副市長の砂川でございます。本日は大変お忙しい中、委員の皆様にはご出席をいただきましてありがとうございました。また貴重なご意見もいただきましてありがとうございました。 確かに、実績と目標値が逆転しているようなものは、説明しないと理解ができないということがあると思います。理由を書いているところに、その辺の補強等をして、見ていただいてお分かりになっていただけるような工夫はしていきたいなと思います。ありがとうございました。 今日は、こうして 1 年延長するということで、新たな目標値についてご説明し、この目標値の数値については、ご了解をいただいたものと思っております。 また今、会長さんからもありましたように、この総合振興計画の新たな計画づくりを 1 年延ばしてやりますので、本日ご出席の委員の皆様には、ぜひ引き続き、また新しい総合振興計画の策定に向けてご協力をいただければと思っております。 総合振興計画は浜田市の最上位計画でございます。これを柱に、また、10 月以降の新体制、市長がどうなるかはちょっと分かりませんが、いずれにしても新しい計画づくりに一緒になって取り組んでまいりたいと思います。また皆さんの貴重なご意見をいただきながら、しっかり進めてまいりたいと思います。今後も引き続きどうかよろしくお願いします。本日はありがとうございました。
会長	ありがとうございました。それでは本日予定されておりました議題等の審議について終了いたしましたので事務局にお返しします。皆様ありがとうございました。
政策企画課長	林会長ありがとうございました。 そして皆様方におかれましては、議事の審議進行にご協力いただきまして、誠にありがとうございました。それでは以上をもちまして本日の令和 6 年度第 3 回浜田市総合振興計画審議会を終了いたします。